

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社ノリタケカンパニーリミテド
 コード番号 5331 URL <http://www.noritake.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 忠
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 中村 吉雅 TEL 052-561-7116
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	87,905	10.5	4,027	123.7	5,553	76.8	4,633	133.7
29年3月期第3四半期	79,583	△1.4	1,800	△22.0	3,140	△7.0	1,982	△41.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 10,451百万円 (178.6%) 29年3月期第3四半期 3,751百万円 (△0.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	322.72	—
29年3月期第3四半期	138.08	—

※平成28年10月1日付で普通株式10株を1株に株式併合しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	155,104	96,634	60.1	6,487.69
29年3月期	142,362	87,125	59.0	5,846.51

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 93,159百万円 29年3月期 83,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	3.00	—	30.00	—
30年3月期	—	30.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※平成28年10月1日付で普通株式10株を1株に株式併合しております。平成29年3月期の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は、「—」として記載しております。株式併合後の基準で換算した平成29年3月期の1株当たり年間配当額は60円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,000	7.5	4,800	53.9	6,500	33.7	13,000	216.5	905.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	15,842,849株	29年3月期	15,842,849株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	1,483,466株	29年3月期	1,487,548株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	14,358,332株	29年3月期3Q	14,357,635株

※平成28年10月1日付で普通株式10株を1株に株式併合しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化によっては実際の業績と異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他関連する事項につきましては、【添付資料】2ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は879億5百万円（前年同期比10.5%増加）、営業利益は40億27百万円（前年同期比123.7%増加）、経常利益は55億53百万円（前年同期比76.8%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は46億33百万円（前年同期比133.7%増加）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

（工業機材）

国内では、主要顧客である自動車、鉄鋼、ベアリング業界において、顧客の生産が堅調に推移したことにより、売上げは増加しました。海外では、米国は自動車業界での生産調整の影響を受け微減に終わりました。東南アジアは自動車向けが好調に推移しました。中国は自動車、鉄鋼業界の生産が活発であったことから堅調に推移しました。オフセット砥石などの汎用砥石は、主力のインドネシア向けが減少したものの、国内、中米、中東方面が堅調に推移し、微増となりました。その結果、工業機材事業の売上高は、447億36百万円（前年同期比5.4%増加）、営業利益は14億31百万円（前年同期比155.6%増加）となりました。

（セラミック・マテリアル）

電子ペーストは、車載用部品や通信機器用部品の需要が堅調に推移し、コンデンサー用が大きく伸長しました。厚膜回路基板は、主要顧客向けが減少しました。石膏は、微増に留まりました。触媒担体は、海外主要顧客向けが好調で大きく伸長しました。蛍光表示管は、海外向けが減少しました。電子部材、セラミック原料は、ともに堅調に推移しました。その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、238億24百万円（前年同期比15.2%増加）、営業利益は21億31百万円（前年同期比57.7%増加）となりました。

（エンジニアリング）

主力の乾燥炉及び焼成炉は、リチウムイオン電池、電子部品分野における顧客の活発な設備投資により伸長しました。混合攪拌装置は、低調に推移しました。濾過装置は、ベアリング向けが伸長しました。超硬丸鋸切断機は、国内外ともに堅調に推移しました。その結果、エンジニアリング事業の売上高は、130億59百万円（前年同期比35.3%増加）、営業利益は11億62百万円（前年同期比160.7%増加）となりました。

（食器）

国内市場は、百貨店、ホテル・レストラン、エアライン向けが総じて低調でした。海外市場は、米国では主要顧客の百貨店の販売低迷により減少しました。欧州・アジアでは一部のエアラインで受注が増えましたが、東アジアの百貨店や専門店向けの販売が低迷し、微減となりました。その結果、食器事業の売上高は、62億85百万円（前年同期比7.6%減少）、6億98百万円の営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が増加したことに加え、保有株式の株価上昇に伴い投資有価証券の時価総額が増加したことから、前連結会計年度末に比べ127億42百万円増加し、1,551億4百万円となりました。

負債は、短期借入金が増加したものの、電子記録債務が増加したことに加え、保有株式の株価上昇に伴い固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が増加したことから、前連結会計年度末に比べ32億33百万円増加し、584億69百万円となりました。

純資産は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末に比べ95億8百万円増加し、966億34百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、本日（平成30年2月6日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて記載のとおり、平成29年9月29日に公表いたしました通期業績予想値を修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,275	11,889
受取手形及び売掛金	27,286	30,605
電子記録債権	3,067	4,425
商品及び製品	8,013	8,419
仕掛品	4,617	4,999
原材料及び貯蔵品	4,423	4,559
その他	2,552	2,845
貸倒引当金	△26	△20
流動資産合計	61,210	67,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,240	16,790
その他(純額)	26,387	25,316
有形固定資産合計	43,628	42,107
無形固定資産		
	1,068	1,026
投資その他の資産		
投資有価証券	33,539	41,342
退職給付に係る資産	1,935	1,982
その他	1,103	1,046
貸倒引当金	△122	△124
投資その他の資産合計	36,455	44,247
固定資産合計	81,152	87,381
資産合計	142,362	155,104
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,215	10,586
電子記録債務	5,395	7,535
短期借入金	9,671	8,196
1年内返済予定の長期借入金	445	11,595
未払法人税等	804	551
引当金	1,504	458
設備関係支払手形	141	153
営業外電子記録債務	1,442	254
その他	3,962	6,143
流動負債合計	32,583	45,476
固定負債		
長期借入金	13,018	1,531
引当金	272	295
退職給付に係る負債	1,917	1,885
その他	7,444	9,279
固定負債合計	22,652	12,992
負債合計	55,236	58,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,632	15,632
資本剰余金	18,783	18,783
利益剰余金	42,417	46,174
自己株式	△3,891	△3,886
株主資本合計	72,941	76,704
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,982	18,079
為替換算調整勘定	△2,590	△2,578
退職給付に係る調整累計額	594	953
その他の包括利益累計額合計	10,986	16,454
非支配株主持分	3,197	3,475
純資産合計	87,125	96,634
負債純資産合計	142,362	155,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	79,583	87,905
売上原価	58,326	64,372
売上総利益	21,256	23,532
販売費及び一般管理費		
販売費	13,178	13,138
一般管理費	6,276	6,366
販売費及び一般管理費合計	19,455	19,504
営業利益	1,800	4,027
営業外収益		
受取利息	65	73
受取配当金	584	630
受取賃貸料	316	319
為替差益	0	26
持分法による投資利益	480	551
その他	122	118
営業外収益合計	1,570	1,718
営業外費用		
支払利息	58	46
固定資産賃貸費用	129	108
その他	43	37
営業外費用合計	230	192
経常利益	3,140	5,553
特別利益		
固定資産売却益	16	294
投資有価証券売却益	18	129
特別利益合計	35	424
特別損失		
固定資産処分損	240	223
減損損失	—	162
関係会社整理損	67	—
その他	15	2
特別損失合計	322	388
税金等調整前四半期純利益	2,852	5,588
法人税、住民税及び事業税	705	1,134
法人税等調整額	△53	△442
法人税等合計	652	691
四半期純利益	2,200	4,896
非支配株主に帰属する四半期純利益	218	263
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,982	4,633

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,200	4,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,887	5,104
為替換算調整勘定	△2,954	73
退職給付に係る調整額	653	364
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	11
その他の包括利益合計	1,550	5,554
四半期包括利益	3,751	10,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,795	10,101
非支配株主に係る四半期包括利益	△44	349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	42,456	20,673	9,651	6,800	79,583
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	560	1,352	445	△557	1,800

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	食器	計
売上高					
外部顧客への売上高	44,736	23,824	13,059	6,285	87,905
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,431	2,131	1,162	△698	4,027

(注) 報告セグメントの利益は、営業利益であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	工業機材	セラミック・ マテリアル	エンジニア リング	食器	計		
減損損失	109	34	—	18	162	—	162

(注) 遊休状態にあり今後も使用の目途が立たない固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を計上いたしました。